

テニス実施要項

I 男子団体の部

1. 期 日

平成30年7月7日(土)

2. 会 場

富山県岩瀬スポーツ公園 岩瀬テニスコート

3. チーム人員

監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手6名以内
計9名以内(実力順に登録)

4. コー ト

砂入り人工芝

5. 競 技 方 法

- 平成30年度日本テニス協会競技規則による。
- 試合はラウンドロビン法とし、シングルス2、ダブルス1の団体戦とし、シングルス、ダブルス共に6ゲーム1セットマッチ(ノーアドバンテージスコアリング方式を採用し6・6のときタイブレイクシステムをとる)とする。
順位決定に関しては次の順序による。
 - 完了試合の多いチームを上位とする。ノーショウ、ウイズドロー、リタイアした試合は完了試合でない。相手チームは完了試合となる。例外として当日診断書が出た場合は完了試合とするが、リタイアした選手は同日の他の試合に出場できない。
 - 勝率の高いチームを上位とする。勝率=勝利した対戦チーム数÷総対戦チーム数。
 - 2チームが同率となった場合は、お互いの対戦結果(直接対決)の勝者。
 - 3チーム以上が同率となった場合は、以下により各チームの全ての試合を通じて順位をつける。
 - 取得セット数の多いチームが上位。
 - i)が同じの場合、取得ゲーム率が高いチームが上位。取得ゲーム率=取得ゲーム数÷全ゲーム数。
 - ノーショウ、または失格の場合、勝者がそのセットの全ゲームを取得し、敗者は全ゲームを失う。
 - けが等によるリタイアの場合は、敗者のリタイアまでの取得ゲームは有効となるが、リタイア以降のゲームは勝者が取得する。
- シングルスとダブルスは重複できない。
- 試合順序はS1、S2、Dとする。但し、同時展開もありうる。
- オーダーの提出は試合15分前とする(オーダーは登録順とする。)
- 使用球はダンロップ・フォートとする。
- 団体戦審判はS.C.U.方式とする。

6. 表 彰

- 表彰は1位~3位までに賞状を授与し、1位に優勝杯を授与する。
- 優勝チームは全国高等専門学校体育大会テニス競技の出場権を得るものとする。

7. そ の 他

- 天候その他の事情により試合方法を変更することがある。
- 監督者会議を会場にて7日(土)10時00分より行う。
- 服装、ロゴマークに注意すること(JTA競技規則)。

II 男子個人の部

1. 期 日

平成30年7月8日(日)

2. 会 場

富山県岩瀬スポーツ公園 岩瀬テニスコート

3. 出 場 人 員

監督1名、選手シングルス4名以内、ダブルス4組以内

4. 競 技 方 法

- トーナメント法による。
- 6ゲーム1セットマッチ(ノーアドバンテージスコアリング方式を採用6・6のときタイブレイクシステムをとる)とする。
- テニス個人戦シード基準に従いシードを行う。
- 個人戦はセルフジャッジとする。
- その他は団体の部に準ずる。

5. 表 彰

- 表彰は1位~3位までに賞状を授与する。
- 個人戦シングルス1位及びダブルス1位の選手は全国高等専門学校体育大会テニス競技の出場権を得るものとする。

6. そ の 他

- 個人の部を、7日(土)に一部行うこともある。
- 天候その他の事情により競技方法を変更することがある。

III 女子団体の部

1. 期 日

平成30年7月7日(土)

2. 会 場

富山県岩瀬スポーツ公園 岩瀬テニスコート

3. チーム人員

監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手6名以内
計9名以内(実力順に登録)

4. コー ト

砂入り人工芝

5. 競 技 方 法

男子実施要項に準ずる。

6. 表 彰

表彰は1位~3位までに賞状を授与し、1位に優勝杯を授与する。

7. そ の 他

- 天候その他の事情により競技方法を変更することがある。
- 監督者会議を会場にて7日(土)10時00分より行う
- 服装、ロゴマークに注意すること(JTA競技規則)。

IV 女子個人の部

1. 期 日

平成30年7月8日(日)

2. 会 場

富山県岩瀬スポーツ公園 岩瀬テニスコート

3. 出 場 人 員

監督1名、選手シングルス4名以内、ダブルス4組以内

4. 競 技 方 法

男子実施要項に準ずる。

5. 表 彰

- 表彰は1位~3位までに賞状を授与する。
- 個人戦シングルス1位及びダブルス1位の選手は全国高等専門学校体育大会テニス競技の出場権を得るものとする。

6. そ の 他

- 個人の部を、7日(土)に一部行うこともある。
- 天候その他の事情により競技方法を変更することも有る。